

水稻栽培情報 9月号ー2

令和2年9月18日
J A 柳 川
南筑後普及指導センター

【水稻】

1 水稻の生育概況

水稻の生育は、7月上旬の大雨による冠水で生育が遅れていましたが、梅雨明け以降晴天に恵まれたことから、概ね平年並みに回復しています。出穂期は平年並み～やや遅い、穂数については平年並み～やや少ない程度となっています。

2 収穫時期

今後の気温が平年並みに推移した場合の予想収穫時期は、下表のとおりです。ほ場ごとに生育を確認し、適期収穫に努めましょう。

品種	出穂期	予想収穫時期	収穫適期の目安
元気つくし	8月22日	9月29日頃～	黄化もみ比率 80% もみ水分 25%前後
ヒノヒカリ	8月27日	10月5日頃～	
実りつくし	8月31日	10月16日頃～	
ヒヨクモチ	9月6日	10月20日頃～	

※出穂期及び収穫適期は「元気つくし」、「実りつくし」は6月20日、「ヒノヒカリ」、「ヒヨクモチ」は6月24日植えの目安です。

※今後の気象条件により、収穫適期は前後することがあります。1か月予報によると向こう1か月の気温は高い見込みとなっています。

※収穫作業については、各地区のCE計画に従って下さい。

3 水管理

収穫期までは、間断かん水を行い、根の活性を保ちます。中干しの弱いほ場や乾きが悪いほ場は、やや長めに干す等、水管理を工夫します。

落水時期の目安は、収穫の7～10日前です。早期落水は玄米の充実低下を招くため、収穫作業に支障のない範囲で落水時期をできるだけ遅らせます。

秋の農作業安全確認運動

「まずはワンチェック、ワンアクションで農作業安全」

「JA柳川メール配信会員」登録について

JA柳川では、タイムリーな栽培情報を皆様のスマートフォンや携帯電話へ「メール配信」しています。

メール会員登録については、最寄りの支所までお尋ねください。